

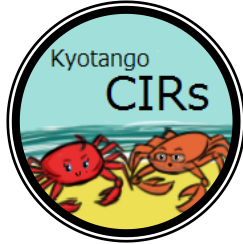


京丹後市教育委員会事務局
学校教育課

今月の話題



好奇：「こう-き」
めずらしいことや
未知のことに対して
強くきょうみを持つこと



平成29年1月 Vol. 4

編集者：ジョセフ・オーエン

あけましておめでとうございます！今回の話題は「世界のお正月」ということで、京丹後市に住むALT(外国語指導助手)の2人にそれぞれのお正月の経験について聞きました。

大宮地域担当のユーフェイス・チャンさんは中国に生まれ、11才のころカナダに入国し、それぞれのお正月を祝います。中国人にとって、お正月は最も重要とするお祝いだそうです。家族全員が食卓に集まり、伝統的な食事を味わい、一緒に過ごす大事な期間です。ユーフェイスさんは小さいころから両親といっしょに大量の麺類と餃子を作っています。お祝いは2週間ほど続き、期間は月の満ち欠けの周期によって定められるので、毎年変わります。今年は1月28日から始まります。日本の「お年玉」と同じような習慣のひとつに「紅包」というものがあります。お年寄りや両親が子どもにお金をあげ、それが赤い袋に入っています。中国人にとって赤色は活力、喜びと幸運の象徴の意味があるのです。しかし、ユーフェイスさんによると、両親は子供にお金を自由に与えず、お金を預かることもあるそうで

す！中国のお正月にはたくさんの習慣もあり、ルールも多いです。たとえば、白い服を着てはいけないとか悪口を言ってはいけないなどです。一方、中国のお正月と比べると、カナダはよりかざらないお祝いでも丸一日盛り上がり、楽しいパーティーをします。カナダには様々な文化があり、多くのお正月の祝い方があり、ユーフェイスさんみたいな家族は中国の習慣を守りながら、カナダの気楽なお正月も祝います。餃子を作り、パーティーもするような、両方の祝い方を楽しむ人は少なくないです。



「紅包」(ホンバーウ)という中国のお年玉
By ProjectManhattan - 投稿者自身による作品, CC 表示継承 3.0,
<https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=30215880>

好奇新聞カラー版は京丹後市ホームページに掲載してありますので、ぜひ検索してみてください！

久美浜地域担当のカミラ・インジェンニエーリさんはブラジルに生まれ、14才でアメリカに入国しました。ブラジルの文化は南アメリカの原住民、植民地化を図ったヨーロッパ人、労働力としてされたアフリカ人など、複雑な歴史の背景に成り立った音楽、ダンス、食文化、多彩な習慣が混じり合った活き活きとした華やかな国です。お正月になると、ブラジルは大盛り上がりです。大勢の人が花火を間近で見るために浜辺に行き、その後、ブラジル発祥のサンバなどのコンサートや芸術的な演技が何時間も続きます。これを楽しみにしている人がとても多く、リオデジャネイロ市のコパカバーナビーチに集まる人数は200万人を超えるそうです！アフリカ人のしきたりを受け継ぎ、ブラジル人は海の神様「レマンジャ」を礼拝するためにビーチで波を7回飛び越えたら、レマンジャが自分の抱えている困難を海の底に落としてくれるそうです。すると、すっきりした気分で新年を迎えられるようになります。そして、アフリカの文化にとって白は「平和」また「純粋」という意味合いがあり、ユーフェイスさんの中国についての話と真逆で、ブラジルはお正月に必ず白い服を着ます。アメリカではカナダと同じように12月31日に友達と楽しく時間を過ごします。ニューヨークのタイムズスクエアに大勢の人が集まり、砂時計のようにゆっくり落ちる、時間を告げる大きな球体を日付が変わる0時まで眺め、新年の花火を楽しみます。カミラさんはビーチが多いマイアミ市に住んでいたため、アメリカでも波を7回飛び越え、レマンジャに祈ることを守り続けました。



コパカバーナビーチに群れがる白い服を着る人
By Porto Bay Hotels & Resorts - Flickr: Copacabana Beach, CC 表示
2.0, <https://commons.wikimedia.org/w/index.php?curid=23505838>

西洋文化と東洋文化のお正月の祝い方はかなり違い、西洋文化にとって12月25日のクリスマスが家族のための日で、お正月が友人と楽しいパーティーをする日であり、東洋文化と真逆です。しかも、ブラジルやオーストラリア、ニュージーランドなどは南半球にありますので、12月は夏になり、日本やアメリカ、中国など北半球にある国々と比べると、お正月またクリスマスの雰囲気はまったくちがうでしょう。しかし、どの国の習慣にとっても、家族と大切に作る時間、子どもにプレゼントを与えること、友達と楽しく過ごす時間、すべてがそれぞれの文化に共通し、雰囲気や時間帯が違っても気持ちはいっしょです。